

WANSAKA

設計趣旨

犬は古くから人間と共生してきた関係で、最近ではペットとして飼われることが多くなりました。また、人間に共感する力を持ち私たちに「癒し」を与えてくれる犬たちは、よりよく暮らす上で大切な存在であり生活を共にするパートナーとしてかけがえのない存在になっています。人と犬の関係は互いに感情や表情を理解することで深い絆を築くことができました。

今回は犬同士の交流や飼い主同士の交流などができるように「ドッグカフェ」を計画しました。そこに集う『ゲスト』は犬を飼う前に触れ合いたい、ペットロスの寂しさを紛らわせたいという人もいます。そんな人には、自宅で飼っている秋田犬と触れ合いができるように「犬カフェ」として利用できます。高齢者の中には先のことを考えると飼えないと思っている人もいます。そういった人たちのためにも犬が好きな人たちが集まって一緒にくつろげる空間を考えてみました。

カフェスペース

天気のいい日はテラスも使える
ドッグランと併設してあるから
席に座って見ることもできる
専用の厨房で犬用メニューも用意！



面積表	
敷地面積	300.000㎡
建築面積	149.058㎡
1階床面積	107.653㎡
2階床面積	62.468㎡
延べ床面積	170.121㎡
建ぺい率	49.686%
容積率	56.707%

家族構成

夫(43)	会社員
妻(37)	カフェ経営
子ども(9)	小学生
秋田犬	看板犬(番犬)



断面図 S=1:100



居間

薪ストーブで秋田の冬も
あったかく過ごせる
薪ストーブの炎には
リラックス効果がある



上部に溜まった空気は
ハイサイドライトから通風が取れる



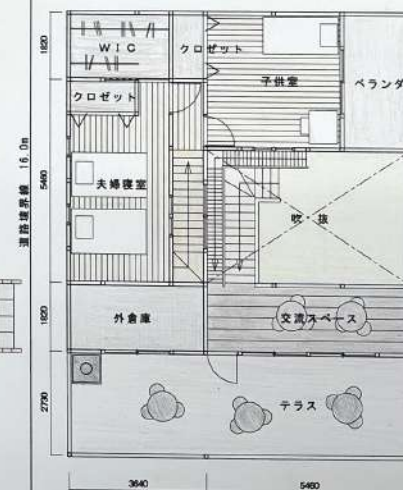
南側平面図 S=1:100

営業時間

10:00~18:00
カフェ定休日
毎月第2、第4火曜日



2階はプライベートスペースとして
2つの個室とベランダを設けた



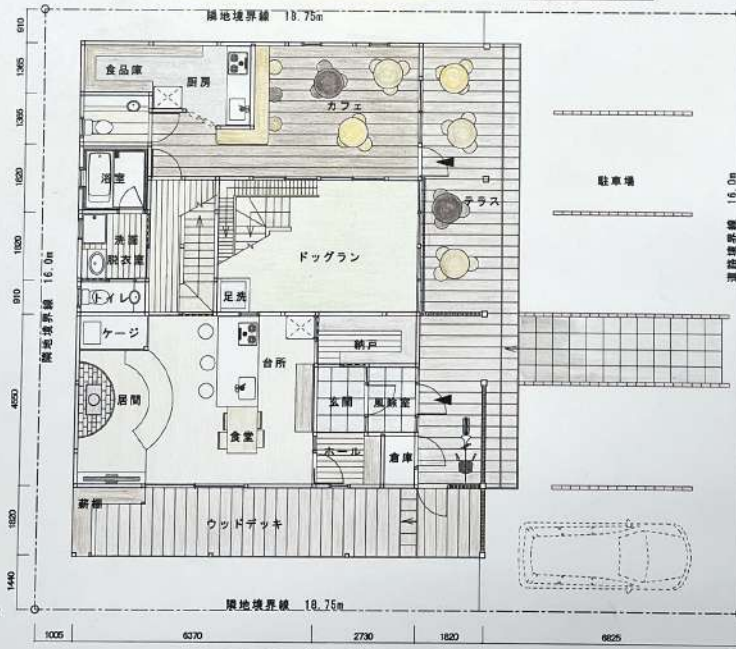
2階平面図 S=1:100

交流スペース

上から見下ろしながら
ゆっくりくつろぐことが
できる。外の空気を浴びて
遊ばせたい季節にはテラス
に出ることもできる

ベランダやテラス席からは
田園が見渡せる

配置図兼1階平面図 S=1:100



住宅

格子通風と目隠しの役割を持った格子を設置することで
住宅とカフェを仕切り、家族以外は自然とカフェに向かう
またこの格子はウッドデッキを外部からの視線からそらす
役割も持っている



ドッグラン

屋根付きだから秋田の冬
でも快適に過ごせる！
屋根はガラスとアクリル板
の二重構造にして自然光
を取り入れつつ、断熱効果
もばっちり！人工芝で、
手入れも簡単



犬用と飼い主用を設置
犬の足腰への負担を軽減！

東側立面図 S=1:100

1階と2階に格子を設置することで
統一感が出る

テラス席からの視線が
気になる犬がいるため
格子を設けた

